

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 612 号	氏名	Irin Sirisoontorn
学位審査委員	主査	根本 孝幸	
	副査	中山 浩次	
	副査	鮎瀬 卓郎	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、ゾレドロン酸の骨粗鬆症モデルラットへの全身投与における矯正歯の移動やそれに伴う歯根吸収への影響について調べたものであり、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 ラットをランダムに疑似手術群、卵巣摘出群、及び卵巣摘出・ゾレドロン酸投与群の3群にグループ分けし、歯の移動速度の変化を観察するため、in vivo でマイクロCTを撮影し、また、走査型電子顕微鏡とレーザー顕微鏡を用いて歯根吸収を観察しており、更に種々の統計学的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、骨粗鬆症モデルラットにおいて歯の移動速度と歯根吸収が増加したが、ゾレドロン酸は過剰な歯の移動と歯根吸収を抑制した。この結果から、歯科矯正臨床において、投薬を受けていない閉経後の患者は、歯の移動は早くなるが、同時に歯根吸収も重篤になる可能性が示唆され、今後の歯科矯正学研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は歯科矯正学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（歯学）の学位に値するものと判断した。</p>			